

にゅうようじ
■静岡県乳幼児

ちょうかくしえん
聴覚支援センターは

お子さんの聞こえ（聴覚）を心配される、お父さんお母さん方を支援する静岡県の相談センターです。

<http://shizuoka-kikoosupport.jp/>



【ご相談内容】

- ・お子さんの聞こえ（聴覚）のご心配や不安にお答します。
- ・新生児聴覚スクリーニング検査後の検査、精密検査機関についてお答えします。

【ご利用方法】

- お電話または、メールにて御連絡ください。面談にはご予約が必要です。
- ・日時：毎週火～金曜日 10時～15時
 - ・費用：無料

お問い合わせ

〒420-8527

静岡市葵区北安東4丁目27-1
静岡県立総合病院 先端医学棟5階
静岡県乳幼児聴覚支援センター

[TEL] 代表 054(247)6111

[Email] gh-nyuyoji-asc@i.shizuoka-pho.jp

◎沼津と浜松にサテライト相談室を設置しています。

ことばや聞こえの発達表

出生～3か月

- 突然大きな音がするとびくっとする
- 誰かが話したり、音をたてたりすると目を覚ましたり泣き出したりする
- お母さんの声に気づき、話しかけるとしずかになる

3～6か月

- 興味がある音の方に目を向けたり、ゆっくり探す
- 音に聞き入る様子が見られる
- 音がするとすぐに目を覚ます

6～12か月

- 小さな音にもすぐ気づき、その音のする方を見る。
- 「だめ」や「バイバイ」のことばを理解する

12か月～

- ことばを真似しはじめる
- 「ママ」「ワンワン」などのことばを話しはじめる



★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★
赤ちゃんの聞こえを
心配されるお母さんへ

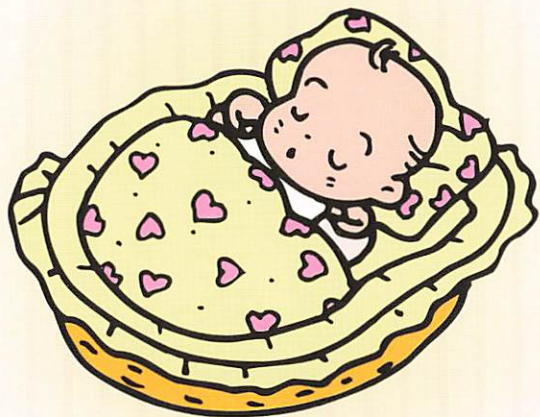
★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★
新生児聴覚スクリーニング検査で
「要再検査」といわれたら・・・



静岡県乳幼児聴覚支援センター

お誕生おめでとうございます♡

「健やかに」と願いながら、お子さんの子育てに励んでいらっしゃることでしょ。しかし、生まれて間もなく「耳の聞こえについて再検査が必要です。」と言われ、ご心配のある方のために、リーフレットを作成しました。



★ 新生児スクリーニング検査で「要再検査」になったからといって、必ず「難聴」というわけではありません。「耳の聞こえをくわしく調べましょう。」ということです。

きちんと確かめるために、産科の紹介状を持って、精密聴力検査機関で検査を受けましょう。

★ 「再検査」ってどんな検査でしょう？

主に ABR（聴性脳幹反応検査）を行います。

この検査は脳の中で音がどのように聞こえているか調べます。医師の指示で赤ちゃんをお薬で眠らせて行います。そのほか言語聴覚士によるBOA（行動反応聴力検査）を行う場合もあります。

★ 乳幼児聴覚支援センターのHPでは聴覚検査や難聴についての情報を提供しています。（随時更新）

リーフレットをご覧になって、ご相談があれば当センターまでご連絡ください。

新生児聴覚スクリーニング検査で要精密と診断された場合は下記の精密聴力検査機関で詳しい検査を受けてください。

◎ 沼津市立病院耳鼻咽喉科

沼津市東椎路字春ノ木550

☎055-924-5100

◎ 静岡県立総合病院耳鼻咽喉科

静岡市葵区北安東4-27-1

☎054-247-6111

◎ 聖隷浜松病院耳鼻咽喉科

浜松市中区住吉2-12-12

☎053-474-2222

◎ 浜松医科大学医学部附属病院耳鼻咽喉科

浜松市東区半田山1-20-1

☎053-435-2111

